

育てる子供像

地域を愛し、誇りを持って、地域に貢献する子供

志木市立宗岡小学校

【活動の目的】

子供達は地域で育ち、地域から学ぶ。学校、家庭、地域が互いの連携を強化し、地域に開かれた学校づくりをより推進する。宗岡地区の伝統を活かし、保護者・地域と連携した教育活動を進める。将来にわたり宗岡地区、志木市、社会に主体的に関わろうとする意識を育む。

【活動の経過】

- ・7月 9日(木) 第1回 学校運営協議会
 - ・11月12日(木) 第2回 学校運営協議会
 - ・3月 5日(金) 第3回 学校運営協議会
- (新型コロナウイルス感染症の影響により、例年5回実施するところであるが2回中止となった。)

【組織の概要】

【学校】

校長
教頭
教職員

基本方針説明→
← 承認
学校運営
教育活動説明→
← 意見
教職員自己評価・
保護者評価説明→
← 関係者評価

↓
組織的な連携・協働

【連携する活動】

- ・地域サークルによる読み聞かせ活動
- ・5年生田んぼの学習支援
- ・宗二中校区合同引渡し訓練
- ・子ども110番の家訪問(チャイルドガード)
- ・環境整備支援
- ・地域で子供を育てる会主催ふれあい祭り

【学校運営協議会メンバー】

- ・元本校校長
- ・保護者の方々
PTA会長、会長補佐
おやじの会代表
- ・校区内町内会長(2名)
- ・学校応援団の方々
- ・近隣幼稚園理事長
- ・近隣保育園園長

【活動の特徴・工夫】自粛

- 読み聞かせボランティアの活動は、地域のサークルの方々の支援で、3～6年生で実施しています。子供達は3年生から継続して体験しているので高学年になってもとても楽しみにしています。(今年度は実施なし)
- 地域の健全育成や防犯を推進する組織である「地域で子供を育てる会」との連携に取り組みました。子供110番の家の訪問や、110番の家の方を含めた地域の方々に対して、子供達の器楽演奏や表現活動の発表を行う「ふれあい祭り」の開催を通じて、地域の方々とふれあう機会を設けています。(今年度は実施なし)
- 中学校区で連携した取組も進めました。中学校の生徒会や小学校の児童会でのあいさつ運動や合同の引き渡し訓練など、小学生が地域の中学生と共に活動する機会を設けました。(今年度は実施なし)
- PTA や地域の方々の協力による環境整備も定期的に行われ、学習環境を保つことができました。
- 年度末の学校運営協議会による関係者評価も定着しました。保護者、児童、教職員の評価を示した上で学校運営の改善に資する評価をいただきました。
- 学校 HP や学校便りを通じて、学校運営協議会の活動を地域に周知しました。



読み聞かせ(R1)



田んぼの学習(R1)



ふれあい祭り(R1)



あいさつ運動



学校運営協議会

【成果と今後の展望】

開校146年を迎える本校は、伝統と地域に支えられ、学校運営や教育活動を進めてきました。CS 指定を受け、あらためて今までの活動を、地域の支援として捉え、「地域に貢献する大人」を子供達に意識させ、学校運営協議会においても、地域の大人からの意見や評価を得るよう取り組んできました。子供達が様々な支援をいただく中で、宗岡地区の良さを子供達が実感し、自らも地域に生きて、地域に貢献できる人として育成できるよう引き続き取り組んでいきたいと考えています。